

第二次北海道モデル栽培の状況



北見 49年8月造成の採草地（フロンティア、ホクオウ、トレーダー、ハミドリ、デュピュイ、ラデノ）右奥はニューデント110日。8月31日撮。



北見 8月31日のとうもろこし各品種の雌穂の生育状況。



北見 石原牧場の新築牛舎、裏側が全部サイロになっているモダンな型。



別海 とうもろこしの品種比較試験畑（左）5月21日播種。66×22cm、6,887本/10a。（右）チモシー主体の採草地2番、9月7日撮。



浜中 モデル栽培展示園 とうもろこしは5月23日播で、生え切れ低温伸長不揃本葉7~9枚(左端)。根菜類も肥料ヤケで6月9日再播（中央ビート、右ルタバガ）。7月21日撮。

浜中 心配された初期の生育不振も8月の好天と共によく生長して収穫日には糊熟~黄熟に達した。10月12日撮。

